

# 第 18 期通常総会議事録

- 1、総会の種類 第 18 期通常総会
- 2、召集年月日 2021 年 6 月 12 日（土）11：00～12：10
- 3、開催場所 オンライン開催 (<https://meet.google.com/jox-ogux-pdg>)
- 4、正会員総数 18 名
- 5、出席した正会員数 11 名
  - 内訳 本人出席 5 名
  - 委任状出席 6 名

## 6、議長選任の経過

定刻になり薬師堂理事長から開会が宣された。本日のオンラインでの通常総会は定員を満たしたので有効に成立した旨を告げた。議長ならびに議事録署名人の選任について、事務局の提案を出席者に図ったところ、議長として薬師堂謙一理事、議事録署名人として西原茂雄氏と永利智子氏が異議なく選任された。

## 7、議事の経過及び決議の結果

- (1) 第一号議案 「2020 年度事業報告並びに活動計算書承認の件」について中坊事務局長より議案書に沿って、2020 年度の当初方針や事業成果、林野庁地域内エコシステムの保持事業による薪乾燥システムの報告、活動計算書について報告があった。また宮本監事が体調不良で欠席の為、代理で中坊事務局長から事業及び会計処理が適切であったとの監査報告があった。議長が出席者に意見や質問を求めたところ、以下の質問があった。
  - ・宮本監事が体調不良とのことだが、深刻な病気でしょうか？今後のことも考えて、監事の人数を 2 人にしてはどうか？
    - 深刻な病気ではありません。定款では、監事を 2 人まで置くことができるので、次回の役員改選の時に、候補者を探したいと思います。
  - ・バイオマス関連機器の販売とあるが、実際に納品されているのか？
    - 2 か所の木質バイオマス発電所に納品されて稼働しています。
  - ・決算でその他の事業収入と特定非営利の事業収入の欄があるが、収益事業の機器や薪を売ったものが、その他の収入に入るのか。
    - そのとおり。物品販売などの事業収入は、その他の事業収入に計上している。
  - ・その他の事業収入が全体の半分以上になってはいけないなどの制約はあるのか。
    - NPO 法人に関しては法律上の制限はない。
  - ・日本有機資源協会が主催のバイオマス展を年 3 回開催している。バイオマス展の中の日本有機資源協会のブースで、無料でセミナーやパンフレットなどが置けるので、機器などの紹介をしてはどうか？
    - ご案内ありがとうございます。前向きに検討したいと思います。
  - ・決算書で赤字となっているが、現金を借りているということか。
    - コロナ関係の、無利子で 3 年間返済猶予があるお金を借りている。あと NPO 法人には出資金がないので、理事や関係者から私募債という形で設備投資や運転資金などに充てるお金を借りている。
  - ・日本有機資源協会が赤字が出た時に改善するためにやったことは、利益率を上げること。コンサルティングで粗利が 10%だったものを 30%くらいにし、成り立つ事業の取捨選択をして黒字化を行った。
    - 今年度は、コンサルティング事業で収益の改善を図りたいと考えている。

議長が他に意見を求めたところ、特に意見が出なかったため、議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

(2) 第二号議案 「2021 年度事業計画及び活動予算案決定の件」について、中坊事務局長から議案書に沿って、2021 年度の活動方針案、事業計画についてはコンサルティング事業の強化、脱炭素社会の実現に向けた支援事業、活動予算案について説明があった。予算案には理事長の役員報酬案として 184 万円が計上されていることを説明した。議長が出席者に意見や質問を求めたところ以下の質問があった。

- ・コンサルティング業務には何名で当たるのか。これから委託した場合の余力はあるのか。  
→実質現地に向かったりするのは薬師堂理事長と中坊事務局長の 2 名。本年度に関しては、既に予定を詰め込んでいるので、もし依頼があった場合は検討する。
- ・地域新電力設立とは、KBF が中心となって動いているのか。  
→熊本県・熊本市は、阿蘇郡全市町村を含む広域連携（熊本連携中枢都市圏）において、2050 年までにカーボンゼロを表明し、自治体新電力の設立を支援している。その枠組みの中で、KBF としても設立支援を行っていきたい。
- ・収入の見直しとして、講師派遣料金を見直したほうがいいのではないか。  
→講師派遣は単発のもので、コンサルティングや地域新電力設立等は継続的な支援をイメージしている。これらの事業収入についてはまだ確定していないので、決まり次第、理事会で補正予算を審議したい。

議長が他に意見を求めたところ、特に意見が出なかったため、議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

(3) 第三号議案「短期借入金最高限度額決定および長期借入金承認の件」について、中坊事務局長から本年度の短期借入金最高限度額について 1200 万円の提案があった。議長が会場に意見や質問を求めたところ特になかった。議長が議案承認を出席者に諮ったところ、満場一致で承認された。

(4) 第四号議案「その他」について、議長が出席者に意見を求めたところ、特になかったため、議長は議案を抹消した。

以上をもって通常総会の全議案の審議を終了した。議長が閉会を宣し解散した。時に 12 時 10 分であった。

上記の決議を明確にする為、議長及び議事録署名人において次に記名押印する。

2021 年 6 月 12 日

特定非営利活動法人 九州バイオマスフォーラム

議 長 理事長 薬師堂 謙一

議事録署名人

議事録署名人